

# 2がっ園だより

令和6年2月1日  
南流山幼稚園

## 「がまんは大事」

親とは我が子に「がまん」を教える最初の人ではないでしょうか。子どもは思うようにならないことを、まず最初に親から学びます。私が中学生の担任をしていた時に、「息子にがまんさせるために、一度も叱ったことはありません。」というお父さんの言葉に涙も感じましたが、よくよく考えてみると、どうやら父親が恐くて何もいえないんじゃないかとも思えました。子どもが親に向かって無理難題をいえるということは、まずまず程よい親子関係といえるのではないのでしょうか。幼稚園の保護者の皆様、日々我が子に「がまんさせる」ことで叱ってばかりと心配したり落ち込む必要は全くありません。「がまんは大事」なのです。



今から25年位前でしょうか。私の長男（当時5歳くらい）の思い出です。確か市川の「ニッケコルトンプラザ」だったと思います。息子は欲しいものがあって、買ってもらえず床の上に寝っ転がっています。私達夫婦は、まわりの視線がとても気になったのですが、息子の要求は聞き入れませんでした。「だめなものはだめ」といっただけなのですが、結果的には「がまんは大事」と伝えられたのかもしれない。

家庭は団欒の場でもありますが実は様々なことが起きていて「がまん」することの連続だと思えます。がまんさせるということの清冽さ、我が子に怒りではなく将来への願いを打ち込む瞬間が大切なのだと思えます。がまんさせることは、けっして我が子から嫌われることにつながりません。子どもは賢いですよ。よく仲よし親子がいいという声を聞きます。私はどうかと思います。仲よし親子より、友だち親子がいいなと思えます。友だちは、仲が良いだけでなく、時には厳しい言葉もいいます。「だめなものはだめ」と言い合える友だち親子って素敵だと思いませんか。

あともう一つ、市内中学生の幼稚園体験学習が終わった後の感想を一部紹介させていただきます。

先生方が一日一日を大切にしている姿が凄いです。子供と追いかけてこしている時に、働くことの大切さを知りました。

最後に私達幼稚園の職員が大切にしているフレーズを紹介します。



- ①すごいね。②かっこいいね。③ああ、そうなんだ。
- ④（心配している時の）だいじょうぶ？
- ⑤（励ますときの）だいじょぶー！だいじょぶー！

どれもありふれた言葉ですが、その使いどころが肝心です。きっとお父さんやお母さんの素敵なフレーズもあることでしょう。 園長より

\* 今月のリサイクル活動は20日（火）と21日（水）です。

2月の主な行事予定			
1・木	音楽発表会予行	15・木	個別面談
2・金	豆まき	16・金	個別面談・避難訓練
7・水	音楽発表会（年少組）	19・月	個別面談・防犯教室（年長組）
8・木	音楽発表会（年中組）	20・火	個別面談
9・金	音楽発表会（年長組） 日本の誕生会	26・月	こどもの森遊び（6クラス）
		27・火	こどもの森遊び（6クラス）
13・火	表彰式		
14・水	コンサート		

3月、4月の主な行事予定			
1・金	ひなまつり会	21・木	午前保育開始
4・月	お別れ会	22・金	第3学期終業式・進級説明会
8・金	修了式予行	4/10・水	令和6年度1学期始業式
14・木	修了式（年少・年中組は休園）	4/11・木	令和6年度入園式（在園児休園）

### お知らせ

今月の13日に、一人一人に表彰状を園より授与させていただきます。その賞の名前が素敵です。えがお賞・なわとび賞・ゆうぎ賞・かんさつ賞など様々です。それぞれ担当が園児への思いを表彰状にたくします。ご家庭でもたくさん褒めてあげてください。

